

コード	3469	授業科目	教職入門							
担当者	長谷川元洋	開設学部学科	共通							
科目区分	総合教育科目									
開講クラス	大1～4	開講期	前期/後期	単位数	2					
履修上の条件	なし（ただし、教職免許取得希望者向けの内容で授業を行うことを了承の上、受講すること）									
履修者数上限										
<p><b>【授業の目的およびねらい】</b>            教職の仕事は単に知識を伝達する仕事ではないことを理解し、教師になるために何が大切なことを学ぶことを目的とする。また、現在の学校を取り巻く様々な状況、今後の日本の学校教育の方向性等についても触れる。</p>										
<p><b>【授業の概要】</b>            次の3点を中心とした授業を考えている。            ・教師に必要な資質・今の学校の状況・学校の情報化、未来の教室途中、現在の学校についての調査レポートの課題を出す。            また、コンピュータ教室で授業を行い、ICT (Information &amp; Communication Technology) を活用した授業を体験する中で、教育の情報化について学ぶ。</p>										
<p><b>【授業計画】</b>            第1回 学校について知りたいこと。この授業への期待すること。            第2回 第1回の要望、コメントから。第3回 理想の教師像 第4回 教師の仕事            第5回 教育問題について 第6回 総合的な学習の時間について（1）            第7回 総合的な学習の時間について（2） 第8回 絶対評価            第9回 教師に求められる資質、能力 第10回 教師の地位と身分 第11回 教師の社会的立場 第12回 日本の学校の役割 第13回 ICTを活用した研修方法について* 中間レポートを課す。また、レポートはワープロによる作成を原則とする。* 授業中は電子掲示板を用い、毎回、必ず自分の考察をネットワーク上に発表する場面を作る。口頭発言も求める。* 最終レポートの課題は「小学生、中学生、高校生」または小中高の先生から、「特色のある教育活動」または、「教育問題」についてインタビューをし、レポートで報告することとする。（インターネットや書籍等からの情報を元にレポートを書くのではなく、実際に自分が取材をし、そこから考察をすることを課題とする。）* 条件は「5. 調査結果についての考察」だけで4ページ目にさしかかること。（1ページ=40字*45行に設定すること）</p>										
<p><b>【評価方法】</b>            授業への取り組みの様子、出席率、遅刻の回数、最終レポート（上に示した最終レポートの条件をクリアしない場合はたとえ、皆出席であっても不合格とする。）</p>										
<p><b>【テキスト】</b>            授業で使用する教材、資料はすべて本授業用のページに公開する。</p>										